

事業者向け児童発達支援自己評価表

事業者向け

児童発達支援自己評価表

改善目標、工夫している点など

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13			
	2	職員の配置数は適切であるか	13			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの達の活動に合わせて空間になっているか	11	1	1	利用までに次亜塩素酸水で消毒している。随時、児童にあわせ構造化を図る。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	1	3	定期的な職員会議にて計画を精査している。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12		1	今年度は12月に保護者向けのアンケートを実施し、全員からの回答を頂いている。
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11		2	昨年度より結果を各家庭に配布し、ホームページでも公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1	6	実施を検討しているが、利益関係のない第3者の選定が困難。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	4	研修会などの計画を作成し、研修会ごとに回覧し、受講を促す必要がある。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	13			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10		3	定期的な支援会議等の開催で本人を取り巻く様々な環境から状況把握に努めている。
	12	児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	13			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1	2	定期的な職員会議や適宜行われる話し合いの場にてプログラムの立案を実施している。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13			
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて計画を作成しているか	13			
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	1	1	必要が生じる毎に打ち合わせを行うと共に情報が共有できるよう連絡ノート等を活用している。

事業者向け児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	5	1	子どもたちが退館した後にその日の支援内容について振り返る時間がある。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13			
	19	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性を判断しているか	12		1	定期的なモニタリングを実施し、計画の見直しを図っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10		3	子どもを取り巻く様々な関係機関や保護者の方と連携を取り話し合いを進めている。
	21	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13			
	22	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	7	日常の困りごとを解消し、子どもの発達促進や行動改善を図れるよう適宜相談に応じ、適切な回答が出来るよう努めている。
	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9		4	契約時、計画見直し時など書面でお知らせする共に丁寧な説明を努めている。
	24	児童発達支援ガイドラインの「児童発達の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10		3	計画の見直し時には必ず保護者の方に計画書に目を通して頂き、同意を得るようにしている。
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	2	送迎時や保護者の方と話す機会等に相談されやすい体制を整えられるよう努めている。
	26	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		2	保護者の方からの意見を取り入れ、職員で情報の周知・改善策の立案に努めている。
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13			
	28	個人情報に十分注意しているか	13			
	29	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13			
	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11		2	おたよりや日々のノート、送迎時などを活用し周知に努める。
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13			

事業者向け児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	32	事前に、服薬やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	13			
	33	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3	2	研修の機会を確保できるように研修会の開催について周知できるように努めていく。
	34	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	1	1	指示書はないが、アレルゲンを周知、除去をしている。
	35	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10		3	過去のヒヤリハット記録用紙を職員が確認できるよう周知に努める。